

2011年5月26日

報道関係各位

この夏女性が、すっきりデトックスしたいものは、
第1位「脂肪」、第2位「お部屋やモノの乱雑さ」、そして「電気の消費量」も

統合型マーケティング・コミュニケーションサービスを提供するPR会社、キャンドルウィック株式会社（本社：東京都渋谷区神宮前、代表取締役社長：シルベスタ典子）は、女性のライフスタイルに関する調査の一環としてお部屋に関する意識調査を実施しました。

対象者： 20代～50代の女性600名
調査期間： 2011年5月13日～15日

調査方法： インターネット調査
調査会社： マイボイスコム株式会社

【お部屋やモノを整理してすっきりしたい!】

自分のお部屋の散らかり具合を肥満度で表すと、40.7%の人がモノを溜め込んだちょっと太めなお部屋と回答。(資料1) また夏に向けてお部屋を掃除・整理整頓して、すっきりとデトックスしたい人がダイエット関連の体重を落とすこと(47%)に次いで第2位にランクインし、第3位の洋服・雑貨の整理・処分とあわせると約25%の人が、お部屋や持ち物をすっきりさせたいと考えていることがわかりました。(資料2) 部屋の収納や整理整頓術の「断・捨・離」、掃除による運氣アップ術などへの関心の高まりを受け、「収納」、「整理整頓」、「掃除」は今後も引き続き注目すべきキーワードと言えます。

【節電意識の高まり】

これから夏に向けて、心地よく暮らすためにお部屋に取り入れたいことを聞いたところ、収納の工夫を挙げた人が48%で第1位、節電対策を挙げた人が34%で第2位となりました。収納問題が快適生活の永遠のテーマである一方、今夏の電力不足への不安から、節電意識の高まりが表れています。(資料3)

【夏掃除派が増加中?】

続けて、大掃除のタイミングを聞いたところ、年末にまとめて大掃除する人が、約38%と大部分ながら、年末と夏に大掃除をしている人が約14%、春と秋に大掃除をしている人と合わせ、年に2回大掃除をしている人が約22%いることが判明しました。

年末は寒く、水を使ったり、屋外での作業が大変な一方、夏は日も長く明るい間に掃除ができるほか、夏休み中に家族で掃除する時間も取りやすいといったメリットが挙げられます。欧米では春から初夏が大掃除のシーズンですが、日本でも夏掃除が一般的になりつつあるようです。

例えば窓際に積み重ねたモノを片付けると、見た目がすっきりして涼しげになるほか、風の通りが良くなり、エアコンを付けなくても快適な空間に変身します。このようにお部屋を整理整頓することは、手軽にできる節電対策の一つです。ぜひ本格的な夏が始まる前に、体とともにお部屋もすっきりデトックスし、キレイな夏を迎えましょう。

キャンドルウィック株式会社は、インテリアなどの消費財、ラグジュアリー／プレミアム製品およびサービス向けに、リサーチから商品開発、商品戦略、プロモーションとトータルでマーケティング・コミュニケーションサービスを提供するPR会社です。今後も定期的に女性ならではの視点でユニークな調査を実施し、ニュースリリースを配信していく予定です。

詳しい会社概要は下記HPをご参照ください。<http://candlewick.co.jp/>

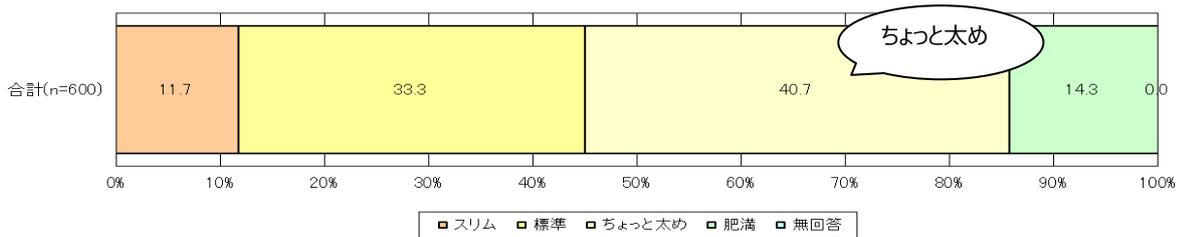
本件に関するお問い合わせ先：
キャンドルウィック株式会社 担当：長柄、荒、丸山
Tel:03-3498-2770 Fax:03-3498-2771
[E-mail:info@candlewick.co.jp](mailto:info@candlewick.co.jp)

<参考資料>

対象者： 20代～50代の女性 600名
 調査期間： 2011年5月13日～15日
 調査方法： インターネット調査
 調査会社： マイボイスコム株式会社
 詳しい調査資料はこちらからダウンロードをお願いいたします。
http://www.candlewick.co.jp/topics/pdf/20110526_CDW_DataJ.pdf

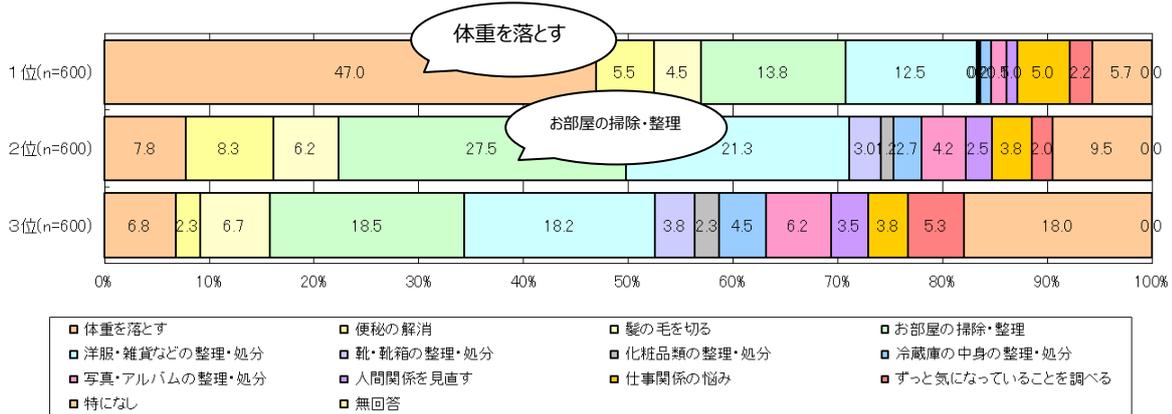
(資料 1)

Q:あなたのお部屋の散らかり具合を肥満度で表現すると、次のうちどれが最も近いと思いますか？



(資料 2)

Q:あなたが夏に向けて、デトックス・すっきりさせたいと思うことのうち、上位3つを順に選んでください。



(資料 3)

Q:これから夏に向けて、心地よく暮らすためにお部屋に取り入れたいことはありますか？

